

木津川を美しくする作品展 作品募集

種目	主題	備考
標語の部	河川美化について	
短歌の部		
俳句の部	木津川について	
詩の部		800字以内
作文の部	木津川と河川美化	小・中学生限定、1,600字以内
ポスターの部	河川美化について	小・中学生限定、画用紙四つ切
書道の部	木津川を美しくする、または自然を愛する気持ちから想起されるもの	小・中学生限定、書き初め用八つ切(68cm×18cm程度)に、学年・氏名を記入し提出。(通常半紙の作品は不可) 小学生は楷書、中学生は楷書または行書

■8月28日までに応募票を記入し作品に貼付して、直接木津川を美しくする会支部事務局(環境課内)へ。
・公立の小・中学生は、各学校へ提出ください。
・市民以外の応募者は本部事務局へ。(京都府山城広域振興局 木津地域総務防災課内)

■他・応募は未発表の作品で、1人1種目2点までです。
・応募票は、環境課にあります。
・入賞作品は、山城南保健所・市役所などで展示する予定です。
・応募作品は原則、返還しません。ただし、ポスター・書道のみ事前申請者には返還します。

■環境課 ☎75-1215
京都府山城広域振興局 木津地域総務防災課内(木津上戸18-1) ☎72-0051

さとやま通信 vol.120

鹿背山倶楽部が環境大臣表彰を受彰

鹿背山倶楽部の絶え間ない活動は、かせやまの森の自然共生サイトへの認定に大きく貢献いただき、自然環境の保全に関する顕著な功績があった団体として、令和8年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受彰されました。

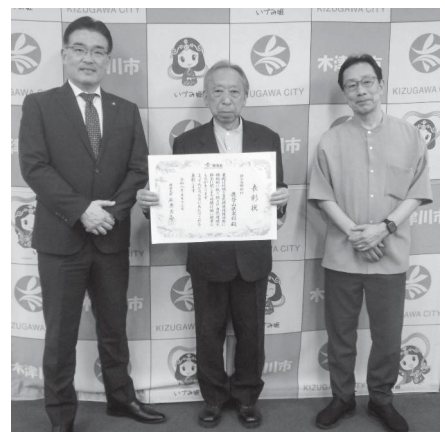
今後も鹿背山倶楽部や、その他の活動団体の皆さんと継続的な里山保全に尽力していきます。

(加藤会長へのインタビューは裏表紙をご覧ください。)

鹿背山倶楽部では新規会員を募集中

里山林の再生を目指して異常繁殖した竹の伐採、水生生物のモニタリング、雑木や果樹の植栽や下草刈り、古代米の栽培や野菜づくり、シイタケ栽培などの活動をおこなっています。定期活動日は毎週土曜日です。一日体験も歓迎しています。

■・関心のある方は、鹿背山倶楽部へ。✉kaseyamaclub@gmail.com



(「鹿背山倶楽部」加藤会長(中央)、中川相談役(右))

都市計画課 ☎75-1222



女性スタッフによる小さな歯科医院

しらゆり歯科クリニック

■診療時間 月・水・木 9:30~20:00
金・土 9:30~18:00
日・祝 9:30~13:00

■休診日 火曜日 ※臨時休診あり(事前にお電話にてご予約ください)

☎0774-39-8868

梅美台小学校前 バス停下車スグ
梅美台1-6-7 アファミ-1A棟101
https://www.shirayuri-shika.com/



司法書士 行政書士

よつぎ総合法務事務所

相続登記・名義変更・相続放棄・遺言書
抵当権抹消などどんなことでもお気軽に
ご相談ください

初回相談 無料

行政書士 代次 衛
司法書士 代次 孝美

木津川市城山台七丁目35番地8
0774-73-5565
よつぎ総合法務事務所 検索






2004年の鹿背山倶楽部設立以来、「かせやまの森」で20年以上にわたり、貴重生物であるヤマトサンショウウオの保全活動をはじめ、里山農業体験の実施やビオトープ・竹林の整備など、地域の自然環境の保全をおこなっている。

これらの継続的な取組が認められ、自然環境の保全に関する顕著な功績があった団体として、令和8年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受表彰。「かせやまの森」に関わるみんなが評価されたと語る鹿背山倶楽部の加藤会長に、活動への思いを伺った。

今月のキラッと木津川人

第152回

「里山で広がる人の輪」

鹿背山倶楽部 会長 **加藤 育生** さん

「里山環境保全活動を始めたきっかけを教えてください。」

学研都市地域開発の最中、開発予定だった木津北地区が、平成15年度に国土交通省から事業の中止が通知されました。それをきっかけに、当時所属していた独立行政法人都市再生機構のOBや現役職員の有志で、「この土地を元の里山に戻していこう」と決意しました。自然と人が関わる里山環境の保全や、学研都市住民の里庭として親しまれる環境づくりを目的に活動を始めました。

「20年以上活動を続けてきて、どのようなことにやりがいを感じますか。」

会員みんなで一生懸命育てた野菜を収穫するときは、たけのこ掘りなど、いろんなイベントを通して楽しむ参加者の笑顔を見ると、大きな喜びを感じます。また、普段は自然と触れ合う機会の少ない子どもたちが、自分からやりたいことを見つけて、夢中になって虫取りをする姿を見た時は、「活動を続けてきて良かった」と思いました。

「皆さんに伝えたいことはありますか。」

里山は、日常的に散策したり、自然と身近に触れ合ったりできる大切な場所です。また、子どもたちにとっては自由にやりたいことができる環境で、自発的な思いを育める場所でもあります。これからも活動が続けたいと考えています。一方で会員の高齢化が進んでいて、このままでは活動の継続が難しくなることも懸念しています。

会員は随時募集しています。会員でなくても現地は自由に散策できます。子どもたちに自然と触れ合ってもらいたい「野菜や作物を里山で育ててみたい」といった気持ちで構いません。まずは気軽に里山を訪れ、現地を体験いただければと思います。



鹿背山倶楽部
ホームページ

表紙説明

「放課後子ども教室」ではスタッフを募集しています。
スタッフたちは、みんな子どもたちが安心して遊べるように、とても温かく和やかな雰囲気で見守りをおこなっています。詳しくは、2・3ページをご覧ください。

木津川市の人口

2026年7月1日 現在 ()内は前月比

人口	78,528人 (-32)
	(うち外国人 1,429人)
男	37,784人 (+4)
女	40,744人 (-36)
世帯数	33,819世帯 (+18)

ホーム
ページ

Facebook

YouTube

Instagram

LINE